

地域づくり協議会だより

発行日：平成28年3月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会
一宮市観音寺1-15-10（大和公民館内） 電話：28-9006

おもしろい部会

”ふれあいサロン”て、ご存知ですか？

現状では平成35年頃まで高齢者は年々増加します。また平成27年4月介護保険法の改正の結果、収容施設も不足することになり、高齢者の皆さんが行く所や集まって話し合える場所が無い事態が想定されます。我が連区ではこの事態に対して、民生児童委員を中心に町内会、老人会、社会福祉協議会、包括支援センター菟の里の協力をいただき、地域密着型のサロンを立ち上げています。サロンでは独居者、人生の先輩達、閉じこもり気味の方、老々介護の方、就学前の幼児を持たれた親達が仲良く気楽に集まって、お茶を片手に話し合ったり、脳トレ・軽体操・ゲームや唄、小物の創作等、趣向をこらして実施しております。気の向いた時是非一度寄ってみてください。平成28年3月末日で、20箇所が開設準備中です。この活動に賛同してお手伝いくださるボランティアも募集中です(都合のよい日だけで結構です)。残った地域でも説明会を開き、開設に向けて頑張っています。 民生児童委員協議会会長 太田一弘



観音寺ふれあいサロン



切り絵づくり

いのちを守るいちみんキット配布

社会福祉協議会から昨年12月に70歳以上の490余名の独居者を対象に「いちみんキット」が配布されました。これは不測の事態が発生したとき消防の救急隊、警察官がキットを開封して、緊急連絡先・かかりつけ医師・体調面・投薬を確認し、少しでも早く処置対応できることを目指しています。



対象の方は必要事項を記入し決められた場所に保管してください。素早い救急救命に必要なものです。併せて民生児童委員は少しでもお手伝いできるよう、2月11日(祝)に救急救命・心肺蘇生法の講習を受けました。

活気健全部会

「あいさつの日」

部会長 笠井光男

大和南小中学校では、平成25年度から、毎月第三日曜日「家庭の日」の次の日を「あいさつの日」と位置づけ、『進んで挨拶のできる児童・生徒』の育成を目指し、校下8町内と連携し、この2年間実践しています。

大和中学校下でも当然のことながら、各学校ごとに独自に、また小中学校間でも協力し、地域との連携は十分ではないものの、「あいさつ運動」を行っています。

『あいさつは人と人をつなぐ花』と言われていました。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」等の、心をつなぐ一声が皆をさわやかな一日にしてくれます。家庭・学校・地域が連携し、一体となって「あいさつ」のある明るく活気溢れる大和連区にして行くことが、今要求されています。小中学生だけでなく道行くすべての人々への声かけが、防犯対策にもなり、安全なまちづくりにつながります。

新大和公民館の建設は順調です

昨年、10月7日に地鎮祭が執り行われた大和公民館の建設工事は、12月の竣工式に向け、「工程表に沿って順調に推移しています。」と工事責任者の話でした。皆さんご期待を。

(右の写真)



活気健全部会

生きがいは健康と学びの心でより豊かに

成人講座社会見学

「より充実した人生を送るために」を主題として、大和公民館で10月15日より5講座を受講後、11月20日52名の参加で知多半島へ社会見学に出発しました。

常滑市のINAXライブミュージアムを訪れ、「世界のタイル博物館」では装飾タイルの美しさに感動し、「建築陶器のはじまり館」、「窯のある広場」などを散策して、土と焼物が織りなす多様な世界を体感できました。



午後から、7月に公開された「半田赤レンガ建物」を訪れ、ガイドの説明を聞き、カブトビール誕生の歴史を模型・映像・

当時の写真等を見て、先人達の熱いものづくりへの心意気を感じました。ビール醸造所だった建物に流れるゆったりした時間は参加者をほっとさせました。帰りは美浜町の「えびせんべいの里」に寄り、皆さんでご家族やご近所にお土産を購入されました。参加された皆さんと有意義な一日を過ごすことができ、役員一同も感謝しています。

シルバー教養講座社会見学

シルバー教養講座は、一宮市高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会大和支部が主催する事業で、大和老連の方々を中心に参加されています。

9月30日より開始され、7回の講座と2回の料理教室を受講後、講座の総仕上げとして社会見学が実施されました。12月1日、120名が参加、バス3台で「中部電力みえ川越火力発電所と湯の山温泉」に出かけました。好天に恵まれ参加者の気分も高まり笑顔にあふれていました。

「川越電力館テラ46」では、シアターを見たり、クイズに挑戦したりして楽しみました。最新の発電技術や電力供給システム、安全対策、環境対策の追求が続けられていること、コミュニティ施設として活用されていることを知りました。施設見学はバスで行きました。施設の広さや、首が痛くなるほど見上げた200mの煙突に圧倒されました。

湯の山温泉ではおいしい食事と温泉に堪能し、日ごろの疲れも和らぎ、心も体も癒されました。



保育園・幼稚園だより シリーズ② 大和北保育園

大和北保育園は、大和町の北西部、馬引の住宅街一角にあります。

春には桜が咲き、夏には園庭で野菜を栽培し、秋には戸外で身体を動かす心地よさを感じながら色々な運動遊びに取り組んでいます。リレーやドッジボールなどもルールを伝え合いながら異年齢で楽しんでいます。冬には年少児、年中児、年長児のクラス交流の時間をたくさん取り入れています。一緒に遊ぶ中で年下のお子さんは年上のお子さんに憧れをもち、年上のお子さんは年下のお子さんに優しくかわったりする中で思いやりの心が育っています。

乳児のお子さんは、0・1・2歳児と一緒に過ごし、家庭的な雰囲気の中で保育士と一緒に戸外で伸び伸びと遊んだり、保育士が演じるパネルシアターを見たり、手遊びや体操をしたりして楽しく生活しています。

小規模園ならではの、ゆったりした環境の中で異年齢のかかわりを大切にして保育しています。



主な行事予定	活気健全部会	2月28日(日)	公民館まつり
	地域づくり協議会	4月中旬	総会

広報部会

皆さんのご意見、原稿をお待ちしています。

一宮市観音寺1-15-10 (大和公民館内)
大和町連区地域づくり協議会 広報部会宛

原稿募集

